

# 特集展示「渋沢栄一と埼玉の近代」展示資料一覧

会期：2020年4月23日（火）～7月21日（日）

No.	時代	西暦	作者	資料名	資料概要
1	江戸時代	-		渋沢栄一所用 陣笠	一橋慶喜に仕官した時期の栄一が使用したと伝わる笠です。
2	近代	-	尾高惇忠	書「威震寰宇」	渋沢家に伝来した書と伝わっています。栄一は、尾高惇忠から教育を受けました。
3	大正14年	1925	渋沢栄一	論語	大正14年、栄一傘寿祝賀の返礼として贈られた栄一筆の論語（印刷本）です。
4		-		渋沢栄一写真	
5	明治24年	1891		貴族院議員肖像 第3号	貴族院議員に当選した際の栄一です。明治23(1890)年、栄一は貴族院に勅選されましたが、国政に関わることを良しとせず、翌年には辞任します。
6	大正3年	1914	和田英作	渋沢栄一肖像	渋沢の依頼により描かれたものです。油彩、キャンバス。
7	明治4年	1871	渋沢栄一	立会略則	渋沢栄一がヨーロッパでの見聞に基づいて記した株式会社制度の概説書です。
8	明治初期	-		富岡製糸場建設時の煉瓦	富岡製糸場の設立には、渋沢栄一が関わりました。
9	昭和時代	-		武州銀行妻沼支店看板	武州銀行は埼玉県下の中小銀行を統合するために、渋沢栄一の助言を得て大正8(1919)年に設立されました。
10	昭和時代			日本煉瓦製造株式会社分室看板	栄一の勧めで日本煉瓦製造会社へ入社した本庄宿出身の諸井恒平家に伝わった資料です。
11	明治40年	1907		埼玉学生誘掖会会報	誘掖会は、埼玉県出身者への寄宿舎設置及び奨学金貸与などを目的として設置されました。
12	明治42年	1909	渋沢栄一	米実業団感謝文草稿 常設展示初展示！！	渋沢栄一を団長とする渡米実業団は3か月にわたり米国を視察します。本品はその感謝状の草稿（栄一筆）です。
13	大正4年	1915	渋沢栄一	書「経世済民」(複製)	渋沢栄一76歳の書です。
14	大正2年	1913	北沢楽天	渋沢栄一像(パネル)	埼玉県人会主催の栄一米寿祝賀会で北沢楽天が栄一を描いたものです。 <b>原品(実物)は、夏の展覧会「北沢楽天と時事漫画」に出品します。</b>
関連展示	大正6年	1917	小倉右一郎	渋沢栄一胸像	小倉右一郎は、養育院（現・健康長寿医療センター）の渋沢栄一像も制作しています。
関連展示	大正時代	-	渋沢栄一	旧埼玉会館銘板	栄一たちの寄付によって造られた旧埼玉会館の入り口上部に取り付けられていた銘板です。